

ヒト由来カテプシンL、組換え

Cat. No. NATE-1665

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 カテプシンL (EC 3.4.22.15、Aldrichina grahami システインプロテアーゼ) は、タンパク質分解の開始に関与する重要なリソソーム内エンドペプチダーゼ酵素です。これは、正常なリソソーム媒介のタンパク質ターンオーバー、抗原および前細胞体の処理、アポトーシスなど、さまざまなプロセスにおいて重要な役割を果たすペプチダーゼC1ファミリーの一員です。カテプシンLは、魚類、鳥類、哺乳類を含む多くの生物で報告されています。

別名 カテプシンL1; 主な排出タンパク質; カテプシンU; カテプシンV

製品情報

種	人間
由来	E. coli
形態	液体
EC番号	EC 3.4.22.15
分子量	24.2 kDa (114-333 aa)
純度	> SDS-PAGEによる90%
活性	> 10000 mU/mg
単位定義	1ユニットは、37°Cで50 mM酢酸ナトリウム、100 mM NaCl、pH 5.5の条件下で、1分あたり1 μmoleのZ-Phe-Arg-AFC基質 (K142-100) の消化です。

保管・発送情報

保存方法	-80°Cで保管してください。
安定性	供給された状態で少なくとも6ヶ月間安定しています。そのまま使用するか、50%グリセロールで0.1 mg/mlに希釈してください。すぐに分注し、-80°Cで保存してください。凍結/解凍サイクルを避けてください。